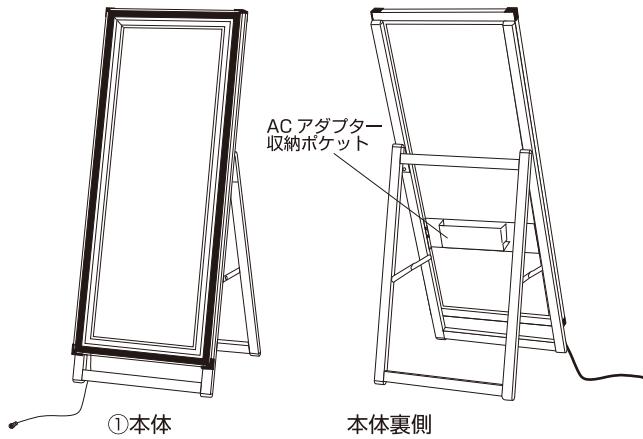


組立の前に必ずお読みください フラッシュA 製品組立取扱説明書

この度は、お買い上げいただきありがとうございます。人体および財産への危害や損害を未然に防ぐため、本書をよくお読み頂き、内容をご理解された上で正しくご使用ください。

構成部品（作業を始める前に構成部品の確認を必ずお願いします）

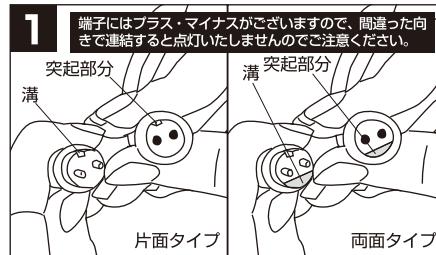


※両面タイプはコネクタが
2又になっています

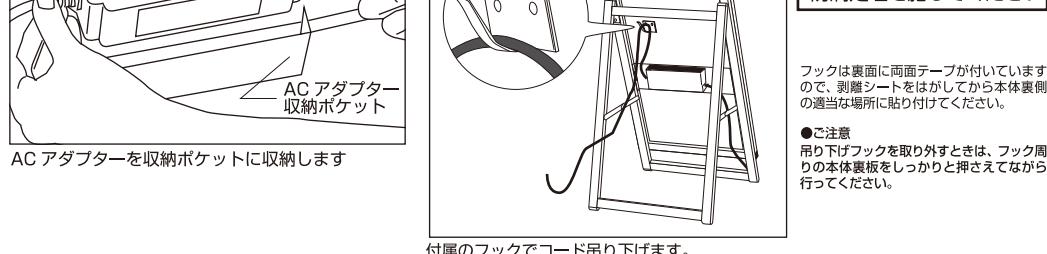
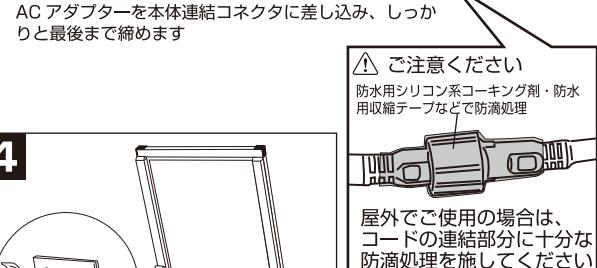
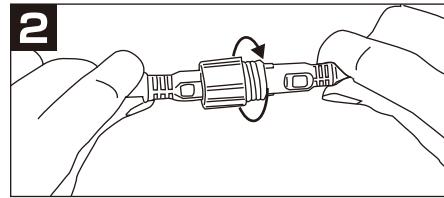


③コード吊用フック
※片面タイプは2ヶ
両面タイプは3ヶ付

●電源コードのセット方法



ACアダプターと本体からでている中間コードを連結させます。オス側の突起部分がメス側の溝に合うようにして連結させます。



●ポスターの出し入れ方法

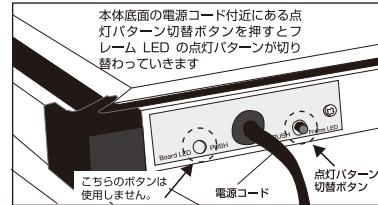


フレームの4辺を手で開けます。透明表面カバーがセットされているので、それを外し、ポスターをセットします。表面カバーをポスターの上にのせて四辺のフレームを同様に両手でしめます。

ご注意

4辺のフレームは必ず両手を使い、フレームに対して均等な力がかかるように開け閉めしてください。片手で開けるなどしてフレームに対して均等でない力で開け閉めるとフレーム歪みや故障の原因になります。

●フレームLEDの操作方法



フレームLED 点灯パターン

- ①ブルー→グリーン→イエロー→レッドの順にゆっくりとグラデーションで変化
- ②ホワイト常点灯
- ③グリーン常点灯
- ④ブルー常点灯
- ⑤レッド常点灯
- ⑥イエロー常点灯
- ⑦ライトブルー常点灯
- ⑧バーブル常点灯
- ⑨ブルー→レッド→グリーンの順に切替(急)
- ⑩ブルー→レッド→グリーンの順に切替(遅)
- ⑪ピンク→イエロー→ライトブルーの順に切替(遅)
- ⑫ピンク→イエロー→ライトブルーの順に切替(急)
- ⑬ブルー×5回点滅→レッド×5回点滅→グリーン×5回点滅
- ⑭ホワイト点滅(遅)
- ⑮ホワイト点滅(標準)
- ⑯ホワイト全点灯から微点灯へゆっくりとグラデーション変化(遅)
- ⑰ホワイト全点灯から微点灯へゆっくりとグラデーション変化(急)
- ⑱OFF

※電源は必ず適正配線されたコンセントからお取りください。(通電不良による火災または、器具不良の原因となります。)
※設置する前に必ず、本体導光板に傷がないか、LEDは点灯するか確認してください。

※製品改良のために、仕様・デザインなどを予告なく変更することがあります。
※シリコン系コーティング剤で防滴処理を施しているため、LEDの光がごくわずかに黄色っぽくなる場合がございますが、使用には影響がございません。予めご了承ください。

※長期間(1年以上)で使用された場合、導光板・LEDなどが黄色く変色します。ご了承下さい。
※本製品は製品自体の防滴効果はありますが、ポスターに対する防滴効果を有していません。

屋外使用的際は中に入れるポスターには必ず防水加工を施して下さい。
※本製品は屋外での使用を想定した仕様となっておりますが、直射日光や雨風、過酷な環境はできるだけ避けてご使用いただきますようお願いいたします。

※ACアダプターと本体コードとの連結の際は正しい組み合わせで連結させてください。故障の原因となります。

安全に使っていただくために

安全にお使いいただくために、ここに表示された注意事項はお使いになる人や人々への危害・財産への損失を未然に防ぐものですから、必ずお守り下さい。

- フレームの開閉に板バネを使用していますので、開閉時に指を挟まない様に注意してください。怪我の原因となります。
- ランプ及び配線に触れないで下さい。ヤケドや感電の原因になりますので、絶対におやめ下さい。
- 清掃時は、柔らかい布を使用し、導光板にキズをつけない様にして下さい。
- フレームの断面に触れないで下さい。けがの原因となることがあります。
- 本製品は屋内外兼用です。屋外で使用する際は、ACアダプター・本体とACアダプターの連結部・掲示物にしっかりと防水加工を施してください。
- 構造部品の改良・改造は絶対にしないで下さい。感電、火災又は器具の故障の原因となります。
- 屋外でご使用される場合は別売りの注水装置と注水タンクのご使用をおおすすめいたします。
- 設置の際は、本体が風に摇れますのでまりには十分注意して下さい。不安定な状態で設置されますと倒れつけがや破損の原因となります。

保証期間: 6ヶ月 (ただし保証期間内でも次の場合は保証できません) ●火災・地震・水害・落雷、その他の天災地変 ●使用上の誤り、異常電圧による故障 ●改造での破損 ●施工後の交換または撤去費用 ●お買上げ年月日の証明できる伝票等のない場合

※掲示物はバックライトフィルム(裏面乳白シート)が最適です。尚、コルトンフィルムを使用の場合は別途乳白シートが必要となります。

屋外使用の場合はポスターに防水加工を施してください

※導光板とバックライトフィルムの間に水が入ることがございますが、時間をおくと水が抜けます。